

「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成19年4月分)について

(1) 問い合わせ件数

平成19年4月1日～平成19年4月30日

	60 件
* B S E 関係	3 件
* トランス脂肪酸関係	5 件

(2) 内訳

食品安全委員会関係	17 件
食品の安全性関係	7 件
食品一般関係	32 件
その他	4 件

(3) 問い合わせの多い質問等

【食品安全委員会関係】

Q. 平成18年度に開催された「食品の安全性に関する地域の指導者育成講座」について聞きましたが、今後も引き続き開催されますか。是非参加してみたいです。

A. 本講座は平成19年度も継続して実施します。

具体的な開催日程及び開催場所等の詳細については未定ですが、決定次第、順次、食品安全委員会のホームページやメールマガジン等でご案内する予定です。

本講座は、食品安全委員会が食品の安全性に関して、地域におけるリスクコミュニケーションの積極的な実施を推進するため、食品のリスク分析の考え方や食品安全委員会の活動等についての理解を深めていただき、コミュニケーション能力を高めていただくことを目的に、行政、消費者団体、事業者などのうち、地域の集まりで食の安全に関して話をする機会のある方を対象に、平成18年度から実施したものです。平成18年度は、全国14ヶ所で開催し、その結果については、ホームページ及び季刊誌「食品安全」第12号に掲載しています。

(http://www.fsc.go.jp/koukan/dantai_jisseki.html)

(<http://www.fsc.go.jp/sonota/kikansi.html>)

なお、平成19年度には、このほかに、消費者、事業者などさまざまな食品関係者の立場や主張を理解し、リスクコミュニケーションにおいて意見や論点を明確化し、地域において相互の意思疎通を円滑化する役割を担う「リスクコミュニケーター」を育成するための講座も実施することとしております。